

1 コミュニティスクール(学校運営協議会)のねらい

今年度、四日市版コミュニティスクールの指定を受け、「桜台小学校運営協議会」が発足しました。指定を受けたことは、本校の学校づくりビジョンに掲げた学校教育目標「夢と希望に向かって 心豊かに学び合う子どもの育成」を実現するための大きな力となりました。これからも、保護者や地域の方々の声を本校の教育活動に活かし、学校経営の改善を図ることで、地域とともに歩む開かれた学校づくりをめざします。

2 コミュニティスクール(学校運営協議会)の実践について

本年度5回の運営協議会を持ちました。第2回は桜中、第4回は桜中・桜小と合同開催をし、同じ桜中学校区にある小・中学校の取り組み実践を交流し、地域力を学校運営に生かしてきました。

(1) 教育活動の実践事例

①学習活動への支援

【学習支援ボランティアの活用：全学年】

昨年度より学習支援ボランティアを積極的に活用しています。算数、理科、家庭、パソコン指導、外国語活動、環境整備、畑作りにおいて、学習支援ボランティアが授業に入ってくださったり、授業の下準備をしてくださったりしました。ボランティアによる支援で授業がわかるだけでなく、触れ合いを通じて学ぶ意欲を育むことができました。

また、図書ボランティアの方々には、朝の読書の時間に各教室で読み聞かせやストーリーテリングをしていただきました。特に低学年については、毎週金曜日の20分休みに、キッズルームで読み聞かせをしていただきました。ボランティアさんの感情豊かな語りを通して、話の世界に浸り、絵本の面白さに触れて、読書好きな子が増えてきました。



②地域や人から学ぶ

【福祉体験：3年生】

さくらボランティア協会の方々に車いすでの介助のポイント等を教えていただいたことで、車いすの操作の難しさや、どのようなときに介助が必要なのかを学習することができました。

また、2人1組でアイマスクによる体験も行いました。



視界をなくし、白杖をもって歩くとき、介助役が、前を歩き、的確な指示を声で行うことが重要であることを教わりました。

そして手話体験では、実際に手話で生活している方の話を聞きました。子どもたちは簡単な手話を体験し、関心を持つとともに、実際に生活で困っていることや工夫していることを教えていただき、自分の生活を振り返ることができました。

【「すがたをかえる大豆」～豆腐づくり～：3年】

3年生は、総合的な学習の取組で、学級園で大豆を育ててきました。そこで、小学校や高校で郷土食や日本食を広めている Agri ロマン四日市サルビアの皆さんと農水振興課の伊藤さんに来ていただき、豆腐作りを行いました。コツが必要な豆腐作りですが、Agri の皆さんに的確なアドバイスをいただきながら、よせ豆腐を完成させました。



【「グリーンカーテン」の取組：5年】

環境ボランティアの方々に協力していただいたおかげでりっぱな竹組が完成し、ゴーヤの苗がしっかりと育ち大きなグリーンカーテンができました。子どもたちは、定期的に観察を続け成長したグリーンカーテンの内側の気温が2～3度低くなることを知り驚いていました。

また、総合的な学習の「環境学習」の一環として、自分たちでも実践できる地球温暖化防止対策について意識をもって取り組むことができました。さらに、平成29年度グリーンカーテンフォトコンテストの団体部門優秀賞に選ばれたことにより、自分たちの日々の学習が認められることの充実感や達成感を感じることもできました。



【「ようこそ先輩」：3年・5年】

<3年>

本校の卒業生で、高校教師としてまたサッカー部の指導者として活躍しておられる青柳先生から小学校時代の様子を教えていただきました。

また、サッカー部の高校生と一緒に体を動かしてミニサッカーゲームを行うことで、子どもたちはサッカーの楽しさに触れることができました。



<5年>

本校の卒業生で、現在は京都大学航空宇宙学専攻の林先生が、5年生に授業を行いました。音の仕組みや聞こえ方について、バネを使った実験やイルカなどを例に挙げて説明していただきました。子どもたちは科学の面白さに気づき、林先生のようにしっかり勉強したり研究したりしたいと考える機会となりました。



③保護者・地域へ開かれた学校づくり

【創立40周年記念集会「つながろうぐんぐんぐん！」：全学年】

11月に創立40周年記念の会を開催しました。多くの地域、保護者、卒業生、PTAOB等100名以上の方々に見守られる中、お祝いにかけてくれた桜中学校3年生の迫力ある合唱や本校の代表である6年生の演奏を楽しんだり、参加者全員で拍手（クラッピング）によるお祝いをしたりするうちに、時間があっという間に経過しました。最後に参加者全員で校歌斉唱をして、名残を惜しみつつ会を終えることができました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

本年度、運営協議会が発足し、会議の回数も増え、7名の運営委員の方々から様々なご意見をいただきました。年間5回の協議会では、授業や学校行事の参観（学校創立40周年記念集会・6年生を送る会リハーサル）や、桜中学校区である桜中学校や桜小学校と合同開催し、同じ桜地区に住む他校の運営委員さんとの交流や懇談を行うことで、本校の学校運営や教育活動についてより理解を深めていただきました。また、いただいたご意見は職員に伝え、改善に努めてきました。

保護者アンケートでは「学校は楽しい」「学び合う授業に取り組んでいる」「学校での様子を家で伝えている」について90%を超えています。子どもの姿を通して保護者は学校への信頼感をもちます。一人一人の思いを受け止め、子どもたちが主体的に学びに向かうように授業改善に取り組んだ成果と考えます。また、「学校の様子を家で伝えている」については、それぞれのご家庭で子どもたちと話す機会を大切にしていた結果と捉えています。今後も、保護者・地域との繋がりや連携を大切に、学校HPや学校だより「ひょうたん池」、パンフレットなどで、子どもたちの様子を発信しながら、開かれた学校づくりを目指していきます。



3 今後に向けて

今回のコミュニティスクールの指定は、子どもたちの豊かな成長を促進させるための重要な方策と考えています。今年度は、単独開催だけでなく、桜中学校や桜小学校との合同開催を行い、交流を深めながら地域の子どもの成長を見守ってきました。この地域に根差した桜中学校区のスタイルを確立していくために、今後も運営委員の皆様のご協力・ご支援をいただきながら地域の教育力を学校教育に生かし、学校運営を進めていきたいと思っております。

別紙B

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜台小学校

委員長 伊藤 弘一

校長 宇佐美 好孝

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	16(火) 第1回学校運営協議会	教育委員会より運営協議会委員の委嘱 平成29年度学校づくりビジョンの説明と承認 平成29年度年間行事計画と活動方針の検討 授業参観・児童の様子について懇談
6	17(土) 第2回学校運営協議会	桜中学校運営協議会と合同開催 校区内の児童・生徒の様子について懇談 授業参観
7		
8		
9		
10		
11	11(土) 第3回学校運営協議会	創立40周年記念の会「つながろう ぐんぐんぐん」へ参加 ご意見・感想をいただく
12		
1	20(土) 第4回学校運営協議会	桜中学校・桜小学校運営協議会と合同開催【桜中学校で開催】 校区内の児童・生徒の様子について懇談 桜中学校 PTA 人権同和講演会へ参加
2	24(土) 第5回学校運営協議会	6年生を送る会公開リハーサルを参観 児童の様子について懇談 学校教育活動に関するアンケート結果報告 今年度の総括と来年度の予定
3		